

◆訪問介護ナイス・ケア◆通所介護ナイス・デイ
 ◆住宅型有料老人ホーム愛宕の家◆有料職業紹介
 つしま紹介所◆暮らしサポート サポート・ワン
 ◆学童・託児ナイス・キッズ◆鍼灸てのひら治療院
 ◆喫茶てのひら◆酸素BOX◆コーラス教室

S・O・S vol. 298通信
 R7年6月7日発行

発行元：株式会社サポート・ワン・サービス
 愛知県津島市愛宕町四丁目 113 496-0036
 代表TEL：(0567) 26-3921
 FAX：(0567) 26-3922

ホームページ URL <http://www.s-o-s.co.jp>

介護スタッフ、登録家政婦、看護師大募集♪

端午の節句：菖蒲湯で無病息災を祈りました。



春野菜の下処理：皆で話をしながら、採れたての野菜の下処理をすると、更に一緒に食べる食事の味は美味しい！



問合わせ・見学 大歓迎！！
 <<利用状況案内板 (☆募集中★満員)>>
 ★ナイス・ケア/訪問介護・居宅介護・重度訪問介護
 ☆ナイス・デイ/通所介護
 ・定員19名/日
 ★愛宕の家/住宅型有料老人ホーム
 ・定員17名：現在入居者17人
 ☆つしま紹介所/有料職業紹介
 ☆サポート・ワン/暮らしサポート
 ※自費負担の在宅サービスです



◀7月行事予定▶
 3日 喫茶 or 買物支援
 5日・25日 手打ちうどん作り
 8日 買物 or 喫茶支援
 10日 外食 DAY
 11日 書道の日
 13日 喫茶 or 買物支援
 13日～15日 レク強化週間
 15日 お抹茶を楽しむ
 18日 喫茶 or 買物支援
 19日 書道の日
 20日 避難訓練
 25日 お抹茶を楽しむ
 28日 喫茶 or 買物支援
 30日 感染訓練、お抹茶を楽しむ

調整中
 誕生日会
 ※喫茶外出や外食 DAY など、社会参加活動は場所や状況を踏まえて実施しています。

◀営業お知らせ▶
喫茶・軽食てのひら
 営業日：月・火・木・金・土・日
 定休日：水
 時間：9:00-14:00(ラストオーダー 13:30)
 ◆モーニングは 12:00 迄
高気圧 ROOM 酸素 BOX
 営業日：月・火・木・金・土・日 (AM)
 定休日：水
 時間：9:00～17:00/完全予約制
鍼灸てのひら治療院
 営業日：月・金・土(第1・3)/完全予約制
てのひらコーラス教室
 第1・3 木曜日：14:30-16:00
 ♪参加者募集中♪
 ★★再開検討中★★
 ・打太鼓(和太鼓)
 ・ナイス・キッズ(学童・託児)
 ～詳細はお問い合わせ下さい～

よもぎまんじゅうを作って、お抹茶いただきます。



熱中症対策へのご協力をお願いします/S・O・S
 早くも30度を超える真夏日がやってきました。令和7年6月1日から、熱中症の重症化を防止するため労働安全衛生規則が改正され、熱中症への対策が義務付けられました。より一層、ご利用者様も私達職員も熱中症予防対策を講じる必要があります。リスクコミュニケーションを大切にしながら、サービス内容等から、個別にご相談させていただきながら、以下の対策を講じて参ります。ご理解とご協力をお願い申し上げます。
【職員の熱中症対策】
 ・こまめな水分補給・塩分補給
 ・マスクの着用の判断(サービス内容から状況判断)
 ・熱中症が疑われる症状の知識習得
 ・熱中症が疑われた時の訪問調整や連絡体制の周知

～お盆期間休業のお知らせ～
 ★ナイス・ケア 8月13日(水)～8月15日(金)
 ★ナイス・デイ 8月13日(水)～8月15日(金)
 ★サポート・ワン 通常営業※8月11日～8月17日は割増期間となります。
 ★喫茶軽食てのひら 8月13日(水)～8月15日(金)
 ★酸素BOX 8月13日(水)～8月15日(金)
 ～行事のお知らせ～
 ♣夏の宴：令和7年8月22日(金)・23日(土)午後～
 ♣盂蘭盆経：令和7年8月23日(土) 14:30～15:00
 愛宕の家で亡くなられた方の3回忌までの法事を執り行います。
 ♣愛宕の家家族懇談会：令和7年8月23日(土) 15:15～16:15
 ～アンケートのお願い～
 ナイス・ケア、ナイス・デイ、愛宕の家：7月中旬にお手元へ配布。7月末迄に郵送又は担当者へお渡しください。ご協力お願い致します。

職員の平均年齢がぐっと若くなる(笑)/S・O・S
 サポート・ワン・サービスに新しいスタッフが増えた！サポート・ワン・サービスの職員の多くが勤務年数5年以上。更に10年、20年と長く働いている職員が多い。だから、世の中の高齢化と同様に、パワフルな職員だけ、高齢化も止まらない。そんな中、平均年齢をぐっと若くしてくれるスタッフが仲間に加わった。なんとも嬉しい。でも喜んでばかりいられない。私達には指導をしていく責任がある。自らの指導は適切なのかと自問自答の毎日。いくらマニュアルがあっても、実際の現場はマニュアルだけでは通用しない。例えば、食事介助一つだけでも、一人一人、介助方法は違う。すべてが一人一人違う。それを伝えていく指導力を求められる。この指導力は介護や看護と似ている部分があると思う。相手の視点や価値観がどこにあるのかを知る。「伝えた」つもりになっていないか、「教えた」つもりになっていないか、まずは相手を知ることから始まり、分かる言葉や態度で丁寧に伝えていく。そして、介護、看護が奥深いものであり、正解があるものではない。私達も何年かかき、今の介護看護を提供できるようになっている。そして私達もまだまだ未熟でもある。指導するという視点で、改めて、どのように伝えるのかということを考えることは私達も、自らを振り返り、自らも成長できる機会となるだろう。共に成長できるこの機会を大切にしたい。(M・T)



◀編集後記▶あじさいがキレイな時期になりましたが反対に、ジメジメした梅雨の季節でもありますね。関節の痛みや気分の落ち込み、食欲不振など、体調がすぐれない事もあるかと思えます。快適に過ごせる室温調整、温かい食事、発酵食品、ビタミンB群、Dを積極的に摂るといいと聞きました。水分補給もお忘れなく(^_^)(Y・O)

SOS通信はホームページへの掲載と合わせ、地域の関係者や事業所、ご家族様へも発送しています。
 6月送付部数 55部